

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 郡上北高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和8年2月9日(月) 13:00~15:30
- 3 開催場所 郡上北高等学校 特棟4階 マルチメディアセンター
開催にあたり、委員によるKCDプロジェクト実践発表会参観を実施した。
- 4 参加者

	会 長	武藤 裕二	郡上市立白鳥中学校長 (欠席)
	副会長	竹下 英樹	郡上市白鳥地域公民館長
	委 員	西村 周衛	郡上市白鳥振興事務所長
		松葉 寛美	本校PTA会長
		西村 健一	本校同窓会理事
		坪井 寛	地域住民代表
		佐藤 玄太	地域住民代表 (欠席)
		美谷添 里恵子	地域住民代表 (欠席)
		田代 昌代	地域住民代表
		井俣 愛美	地域住民代表
	オブザーバ	野島 征夫	岐阜県議会議員
		山川 弘保	郡上市長
		熊田 一泰	郡上市教育委員会 教育長
	学 校 側	高野 圭	校長
		高橋 こう子	教頭
		坪井 照夫	事務長
		中島 哲平	教務部長
		阿郷 哲也	生徒指導部長
		加地 寛人	進路指導部長

5 会議の概要(協議事項)

(1) KCDプロジェクト実践発表会について

意見1: 郡上北高校について郡上市教育委員会にもよいうわさが多く入ってきている。郡上の企業に就職する生徒が多くなってきた。地元を大切にしてほしい。進学就職で郡上を離れた場合でも、戻ってきて盛り上げてほしい。郡上北高校の生徒たちはその中核になれる人たちである。

意見2: KCD発表の中で、商業達人カップは反省がいろいろあって次回につなげていきたいという姿勢が素晴らしい。次回につなげていただきたい。

意見3: KCD発表の中で、商業達人カップは反省が多かったが、成果のところを中心に振り返るとよい。それが自信につながり、次チャレンジするときにつながるはずであ

る。観光ビジネスの大きなものであると思うので今後も頑張ってもらいたい。

(2) 学校経営計画・自己評価等報告書について

意見1：公民館として北高生はリーダーシップがあつてありがたい。活動の中で起こるトラブルに対しても対応できる生徒も出てきた。そのような生徒に育てていただきたい。今後もお願いしたい。

意見2：KCD発表でよく様子が分かった。安定した学校生活を送っているとのことが分かり安心した。不登校が少ないということは学校が楽しいということであり、小さな変化を見逃さず見て指導、支援をしていただきたい。

意見3：白鳥踊りを高校生に教えるときは、今までは一方的な形であつたが、今回は生徒の皆さんが質問する積極的な姿勢があつた。考えて行動する姿が素晴らしい。臨機応変に対応する状況がよかつた。来年度もぜひ活動してほしい。

意見4：若い人の良い面もあるし、新しいアイデアもあつて素晴らしいが、伝統的なことも継承してほしい。今後も継続できる形で応援していきたい。

(2) CORE ハイスクール事業について

意見1：商業高校の中でMVPは素晴らしい。

意見2：郡上市から派遣されている講師の方がよく、生徒に多角的な視点からアドバイスしてもらっていて、継続が課題であれば、生徒から郡上市長に提言するとよい。

(3) スクールポリシーについて

意見1：今年度と同様で、異議なし。

(4) 校則について

意見1：変更について異議なし。

6 会議のまとめ

第3回学校運営協議会では、全委員より来年度の本校の学校経営計画を踏まえた学校運営基本方針について、今年度と同様に実施することに承認を得られた。

学校運営協議会委員の方々には、KCD プロジェクト実践発表会を通じて生徒が探究活動に取り組む姿や授業での姿等から、生徒の自習性が身につけている様子を実感されていた。地域の方々には、本校が地元郡上を活性化するような人材を育成することを切望していることが、再認識できた。地元企業や人々の支援を受けながら、来年度も引き続き、自主性を育む教育を実践していきたい。